

出展企業インタビュー

豊玉香料株式会社

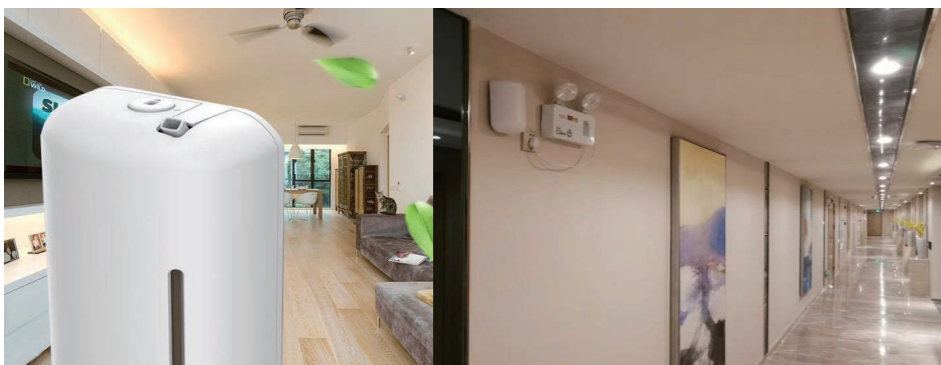
豊玉香料株式会社
Toyotama International Inc.

豊玉香料株式会社
培った技術やノウハウを生かし「合成香料」「食品香料」「化粧品香料」と多岐にわたる事業を行なっています。



豊玉香料株式会社
大阪営業所
所長 飯田守氏

ブランドを高める
「香りの空間デザイン」を提案します。



御社の業務を教えてください。

「香料」について一般の方はあまりご存知ないかと思います。大きく分けて「合成香料」と「天然香料」の2つの原料があり、それらを組み合わせで作った香りが化粧品や食品など幅広い分野で使われています。原料の販売もしているのが弊社の特徴です。

今年の展示ブースのコンセプトは？

「パブリックスペースで用いられる香り」がメインの展示になる予定です。

弊社では「空間フレグランス」や「香りの空間デザイン」と呼んでいますが、ホテルや旅館のロビー、アパレルの店舗などでその施設のイメージを向上させるための香りになります。

アロマなどパーソナルスペースで香りを楽しんでいる方はいらっしゃいますが、パブリックスペースでの活用はまだ進んでいません。最近になって高級ホテルなどで徐々に使われるようになっていますが、BGMがブランドイメージを伝える重要な要素であるように、香りもブランドイメージを伝える手段として注目されています。

弊社では新しく5種類の香りを開発しました。展示会ではこれらの香りを体験していただける予定です。

どのような香りなのですか？

コンセプトは「和」です。空間のフレグランスでは和をイメージした

香りはまだ珍しいと思います。東京オリンピックや大阪万博での訪日観光客を踏まえて開発しました。ありふれていない特徴のある香りなので、展示会当日を楽しみにしていただきたいです。

商品の特徴は？

とにかくよい香りであるということです。そして、和の食べ物やお花などをイメージさせる香りの組み合わせであるということです。

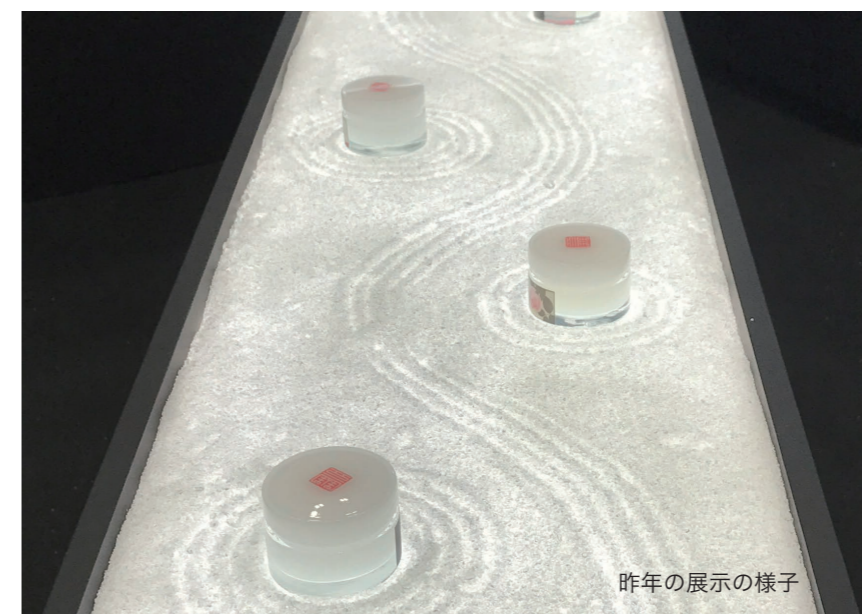
心地よい香りは、パブリック空間にもたくさんあります。一方で、アパレルショップなどではとても個性のある強い香りも使われていますがこういった香りは好きな人は好きですが万人向けではありません。

今回提案する香りは、その二つを両立させる、心地よいだけでなく印象にも残る、そんな香りになっています。一言で言うと「心地よくて印象に残る」。

弊社はこれまで様々な香料作りに携わってきました。そのノウハウを生かして開発した商品です。

どのような方に来場していただきたいですか？

ホテル、旅館、アパレル、ブライダルなどに関係する方で「新たな手段で自社のブランドを高めたり、差別化したい」と考えておられる方にご来場いただきたいです。



昨年の展示の様子

香料会社ならではの
「品質」が強みです。

来場される方へメッセージをお願いします。

なによりもまずご来場いただき、弊社ブースで実際の香りを体験していただきたいですね。

「こういう場面に」「こんな場所で」といった想定シーンもご提案させていただきます。

香りだけでなく、デュフューザーなど機器の使用法まで含め、トータルなご提案をさせていただきます。

弊社ブースに立ち寄っていただき、興味を持っていただいた場合、後日になりますがデュフューザーのデモ機レンタルと香料サンプルをご提供させていただき、実際のお客様の使用環境で試していただくことができます。

香りを使った新しい自社のPRの方法を探っておられる方はぜひご来場ください。